

第38回江府町農業委員会総会会議録

招集年月日 令和2年6月15日(月)

招集場所 江府町山村開発センター

開 会 午前9時30分 会長宣言

出席 農業委員(8人)・農地利用最適化推進委員(5人)

| | | | |
|----|--------|-----|-------|
| | | 7番 | 森 光正 |
| 2番 | 賀本 幹穂 | 8番 | 山本 信男 |
| 3番 | 清水 治之 | | |
| 4番 | 一二三 八郎 | 10番 | 松原 憲治 |
| 5番 | 奥田 隆範 | | |
| 6番 | 加藤 直行 | | |
| | 上前 梅夫 | | 長尾 保 |
| | 見山 收 | | 谷口 一郎 |
| | 宇田川 保 | | |

欠席 農業委員(3人)・農地利用最適化推進委員(0人)

| | | | |
|----|-------|-----|-------|
| 1番 | 下垣 涼子 | 9番 | 中田 泰 |
| | | 11番 | 川上 博久 |

職員及び関係者 局長 松原 俊二
農林課長 末次 義晃

1. 議長は本日の議事日程を下記のとおり報告した。

第1号議案 農用地利用集積計画(案)について

第2号議案 農用地利用配分計画(案)について

2. 議事についての記録は末尾のとおり。

開 議 午前9時30分

会議録署名委員の決定

議長、会議に先立ち下記のとおり署名委員を指名する。

3番委員 清水 治之 5番委員 奥田 隆範

事務局： 皆さんおはようございます。蒸し暑い中ご足労頂きましてありがとうございます。第38回江府町農業委員会総会を始めさせて頂こうかと思います。本日の欠席の方が川上委員さん、中田委員さんです。山本委員さんと下垣委員さんにつきましたは、ちょっと遅れてまいりますと言う事で連絡がございました。それでは始めさせていただこうかと思います。開会の前に会長さんの方からお話がございます。

会長： 農業委員会の方では鳥獣被害について勉強をしてみいりまして、先進地視察も重ねてまいりました。その結果、宇田川推進委員さんには、幅広い技術をお持ちの中で、主導的な立場で農業委員会の先頭に立って江府町にジビエの施設を設立していただきました。それに伴いまして、農業委員会の中では運営に参加いただく方もございます。皆さん全員がジビエ施設の設立に対してぜひ協力したいと言う事で寄付を頂いております。今回になるまでにジビエの会長さんにお渡するのが本来でございましたが、今日遅くなりましたけれども、ジビエの浦部会長さんにお越しいただきまして、総会の冒頭にお渡しさせて頂きたいという様に思っておりますので、若干の時間を頂きます様願います。大勢の皆さんに協力していただきまして、全員の皆さんがジビエに協力していただきました。会長さんにお渡しをさせて頂きたいと思えます。

浦部： ありがとうございます。

委員： 拍手

浦部： 農業委員会の皆さんの方からいろいろとご尽力頂いて、会員になっておられる方も現在いらっしゃるんですけど、奥大山の地美恵と言う名前です。それに賛同していただいて現在17名で立ち上がっております。いろんな面で、施設を探すところから始めて2年半ほど掛かって今に至っております。農業委員会さんの方ではあちこち視察に行かれて勉強をされ、町内の現地を見られて、うちの方は荒廃をしているところが沢山あると、そこの中にイノシシとか野生の動物が住み着いて農地を荒らすと言う事で、今回立ち上げるのにご尽力をさせて頂いております。私もあちこち町内を回らせて頂いております。今はタケノコのシーズンで下には降りて来ませんが、これから、もう1か月もすれば田んぼの方に出て畔を壊したとか、いろいろと困る事が起きはしないかと思っております。町内の猟友会のメンバーが数少ないですので、なかなか思う様に獲る事が出来ませんが、まずは猟友会に入っていて、少しでも許可を取って駆除に参加していただければという風に思っています。一番は各集落に1人か2人くらいは捕獲をされる方がおられるのが一番ではないかなと思っております。今回ってみますと、殆どのところメッシュを張っておられますが御机地区はメッシュをしておられませんけれども、最近かなり出だしたという事を聞いております。メッシュも3年くらいすればその環境に慣れて、また草刈等がメッシュの周りには出来ないと、そこの中に餌があれば必ず潜ってでも、飛び越えてでも入ります。草刈を念入りにやっただけであればと長持ちすると思えますけれど、その辺も農業委員さんの方でも指導していただければと思えます。この度は奥大山の地美恵に対して多大なるご支援を頂きましたことを、会に代わりましてお礼を申し上げます。この資金につきましては有効に利用させていただ

きたいと思います。地美恵も米沢小学校の跡地にありますので、覗かれたらいろいろご案内をして、ここに宇田川解体部長がいますので、いろいろとご相談していただければ、施設も見せて頂けると思いますので、ぜひお気軽に寄ってもらったらと思います。本当に今日はありがとうございました。

委員： 拍手

会長： ありがとうございました。

事務局： 皆さんありがとうございました。それでは早速総会の方に入りたいと思いますが、まず農業委員会憲章の唱和を清水委員さんの進行でお願いしたいと思います。

委員： 全員で農業委員会憲章の唱和（進行、清水委員）

事務局： ありがとうございました。では一二三会長挨拶の方をお願いいたします。

会長： 皆さんおはようございます。今日は第38回の江府町農業委員会の総会を開催いたします。お忙しい中をご出席いただきましてありがとうございます。資料の中に事務局の方で江府町の本年度の水稲の品種別作付けの資料もございます。この前の農業新聞にJA全中の方で資料を基に20年産のコメの資産をされた記事が載っておりました。それによりますと、全国で今年は732万トンの生産が見込まれると言う様に書いてありました。それは国の適正生産から言いますと、約20万トン多いと言う様な話が出ておりました。今1年ごとに10万トンの消費量が減っていると言う様に言われている中でございます。今年は資産からしますと15万トンから23万トンの過剰になるのではないかと言う様な話も出ておりますが、米作地帯には安心して生産が動産出来る様に、そして皆が心配なく生産が出来るような国の施策をして頂きたいな、と言う様な思いを強く感じたところでございます。新聞を見ましたものですからご報告したいと思います。

議長： それではこれより総会審議に入ります。本日の欠席につきましては先ほど事務局からもありましたが、中田委員、川会委員2名でございますので総会は成立をいたします。先ず議事録署名委員及び会議書記の指名を行います。議事録署名委員は議長より指名させて頂くことにご異議ございませんか。

委員： 異議なし（全員）

議長： ありがとうございます。それでは議事録署名委員は清水委員、奥田委員をお願いいたします。尚、本日の会議書記は事務局を指名いたします。議事に先立ちまして報告事項がございます。事務局より説明をお願いします。

事務局： はい、報告事項が2件ございます。報告事項1でございます。公共事業の施行に伴う附帯施設設置に係る農地一時転用について、でございます。お手元の資料2ページ、3

ページに記載しております。日野県土整備局発注の〇〇〇〇砂防堰堤工事にかかる工
用仮設土場の設置と言う事で、受注されておりますのが〇〇〇〇さんでござい
ます。令和〇年〇月〇〇日までと言う事で、農地の方でござい
ますが、〇〇〇字〇〇〇〇〇〇番〇、〇でござい
ます。全体で〇〇〇㎡あるんですが、その内の〇〇〇.〇㎡をと言う
事が出てきております。図の方でござい
ますけど、3ページに付けさせていただ
いております。続きまして合意解約についてご報告させていただきます。農地の方でござい
ますが、大字〇〇字〇〇〇〇〇番〇、地目は〇で、〇〇〇㎡の農地でござい
ます。借人が〇〇〇〇さん、貸人が〇〇〇〇さんと言う事で、令和〇年〇月〇〇日までの
予定で、先般3月の総会でお諮りをさせて頂いておりましたが、この度3か月ほどではござい
ませんが、今回解約と言う事で報告をさせていただきます。尚この後の中間管理事業を介し
た貸借の方でこちらを諮らせていただきますので、その時に追加で説明をさせて頂こう
かと思っております。以上報告事項2件でございました。

議 長： はい、報告事項2件頂きましたが、皆さんの方でご質問はございませんか。無い様で
ございますので、これより議事に入ります。議案第1号、農用地利用集積計画（案）に
ついて、を議題といたします。事務局より説明を求めます。

事務局： 議案第1号、農用地利用集積計画（案）についてお諮り申し上げます。ページの方が
6ページから始まっております。今回この1号議案でお諮りさせていただきますのが、個
人間によるものが新規で1件、中間管理権によるものが新規で19件と言う事で、全部
で20件お諮りするものでございます。個人間によるものの方からご説明をさせて頂
きます。資料が8ページになります。申請番号51番でござい
ます。農地の方が大字〇〇
〇字〇〇〇〇〇番ほか全部で〇筆、地目は〇でござい
ます。面積は合わせて〇、〇〇
〇㎡でござい
ます。貸渡人が〇〇〇〇さん、借受人が〇〇〇〇さんで、令和〇〇年〇〇月
〇〇日までの期間でござい
まして、貸賃の方は無償と言う事が出て来て
おります。経営
状況が12ページになります。地図が26ページに付けさせていただ
いております。続
きまして中間管理事業を介しました集積に入らせていただきます。お手元の資料が13
ページになります。申請番号52番からでござい
ます。まず52番、こちらは大字〇〇
〇字〇〇〇、と言う事が出てきて
おりますが、〇〇〇の方がずっと続いて
まいります。めくっていただきまして21ページの申請番号67番まで〇〇〇の農地が
続きます。こちらは次の第2号議案の配分計画の方でお諮りするところ
でござい
ますけども、中間管
理事業を介して、新しく出来ました〇〇〇〇〇〇〇〇〇さん、こちらの方に配分され
ると言う
事で、いったん機構の方に貸借と言う事で
挙がっているものでござい
ます。続
きまして21ページの68番、先ほど報告の方で
させて頂きました、大字〇〇字〇〇〇
〇〇〇番〇、〇〇〇〇さんの農地でござい
ます。こちら解約の報告をさせて頂いたと
ころでござい
ますけども、中間管理機構の方に一旦預けると
言う事で挙がって
きております。こちら
も同じく次の配分計画の方で諮らせて
いただきますが、当初の計画通り〇〇
〇〇さんの方に配分される
予定でござい
ます。続きまして22ページの69番で
ござい
ます。農地の方が大字〇〇字〇〇〇〇〇番
〇他全部で〇筆、合わせて〇、〇〇〇㎡の
農地でござい
ます。貸渡人が〇〇〇〇さんでござい
ます。続きまして70番、農地の方
が大字〇〇字〇〇〇〇〇〇番ほか全部で〇筆、地目は〇でござい
ます。合わせた面積

が〇, 〇〇〇㎡でございます。貸渡人が〇〇〇さんと言う事でございます。こちらも第2号議案の配分でお諮りしますが、〇〇の〇〇〇〇さんの方に配分予定でございます。以上です。

議 長： そう致しますと、担当の委員さんにそれぞれコメントを頂きたいと思えます。申請番号51番、上前推進委員さんお願いします。

上 前： はい、〇〇さんは〇〇〇で、長年公社あるいは自己保全でしておりましたが、〇〇〇さんが〇〇で管理をしてそばを今年から作るという事で、優秀な方ですので、よろしくをお願いします。

議 長： ありがとうございます。洲河崎は法人を立ち上げられまして、はたくさん出ておりますが、松原委員さんコメントをお願いしたいと思えます。

松 原： 先ほど事務局の方から話がありました様に、〇〇の〇〇〇〇さんに続いて第3号の〇〇〇〇が〇〇〇になりました。登記が今年〇月に終わっておりまして、もうすでに田植えなんかもしておりますが、町の方針も10ヵ年に10法人立ち上げましょうと言う大きな基本的な方針があるんですが、それに沿って〇〇〇〇が出来たと言う事は、非常に嬉しいかなと思っております。他のところもこれからこれに継いで行きたいなという風に思っているところです。概略ですが、この後配分で出てきますが、〇〇〇は全体で約〇〇〇〇ほどありますが、その内この〇〇が約〇〇〇程担うという風に聞いております。ただ〇〇〇に〇〇〇の〇〇さんが〇〇〇くらい初めに作っておられますので、その辺との調整は今後出てくるかと思えますけど、ちょっと〇〇〇では少ないかなと言う感じの様です。集積を〇〇くらいが目標と言いますか、ノルマと言いますか、それで〇〇〇〇くらいの〇〇〇〇〇を〇〇〇で買ったという風に聞いております。そういう状況でございます。〇〇〇自体は集落でまとまっていて、特にリーダーの〇〇〇〇〇さんは〇〇の〇〇をやっておられました。あの方が代表で頑張って〇〇で立ち上げられたと言う様な事で、中間管理機構を通じて有利なことで展開していただきたいなという風に思っております。以上です。

議 長： 詳しく説明を頂きましてありがとうございます。そう致しますと、申請番号69番、70番、これにつきましては奥田委員お願いします。

奥 田： はい、この土地を借りられる方が〇〇の方ですので、〇〇地区の関係についても私の方から説明をさせて頂きます。この後の配分計画の関係で、36ページの3番で説明をされますけども、現在22ページの69番、70番の土地と言うのは、それぞれ〇〇さん、〇〇〇さんが自己保全をされている農地です。それを〇〇の〇〇〇〇さんが借りて〇〇を作られると言う事です。〇〇〇〇さんについては〇〇の〇〇をしておられます。以上です。

議 長： ありがとうございます。担当の委員さんより詳しく説明を頂いたところでございます。

の応募と言う事でございまして、後1名、江尾・日光地区で今月いっぱいくらいまで、再度募集をするというところでございます。以上です。

議 長： 農業委員さんにつきましては、11名がすでに議会の承認を受けておられます。最適化推進委員さんの方は、今局長の方から説明がありました様に、1名が欠で調整中だと言う事でございます。皆さんの方で何かご意見がございますか。現状はそういう事でご承知おきを頂きたいと思えます。では次に進めさせていただきます。次回農業委員会総会について事務局より説明をお願いします。

事務局： はい、来月7月でございます。7月9日木曜日、時間は9時半から、会場につきましては、同じく山村開発センター2階会議室、と言う事でお願いしたいという風に思いますが、いかがでございましょうか。

議 長： 改正期になりますので、7月9日、今のメンバーで最後の総会になります。皆さんのご都合はよろしいでしょうか。

委 員： はい。

議 長： 意義がありませんので計画どおりお願いをいたします。

事務局： よろしく申し上げます。

議 長： そう致しますと、次に進みます。次回農地相談会について説明をお願いします。

事務局： 延び延びになっておりました。今月の農地相談会でございますが、6月18日木曜日、午後1時半から3時半まで、山村開発センター1階会議室と言う事で、担当頂きます委員さんは、長尾推進委員さんと見山推進委員さんをお願いできたらと思えますが、日におちの方はいかがでございましょうか。

両委員： 大丈夫です。

事務局： ありがとうございます。

議 長： では、よろしく申し上げます。そう致しますと、7月の農地相談会ですね。

事務局： 7月の農地相談会でございますけども、7月16日木曜日、時間は同じく1時半から3時半までと言う事で、山村開発センター1階会議室、担当頂きます委員さんは、谷口推進委員さんと宇田川推進委員さん、と言う事でございますがいかがでございましょうか。

議 長： どうですか。

両委員： 大丈夫です。

議長： 二人ともよろしいそうですので、予定どおりでお願いします。

事務局： よろしく申し上げます。

議長： そう致しますと、事務局の方で用意しております件につきましては以上でございますが、私の方からひと言皆さんに報告しておきたいと思えます。皆さんご承知いただいております様に、中田委員さんが病気のために欠席をされております。先般の総会で委員さんの中からも心配をされる方がおられまして、農業委員会としてはきちんとした事を行っているのかと言うご指摘を頂きました。局長とも相談をしまして、出来ればお見舞いと言う考えもありましたので連絡を取りましたが、コロナウイルスの関係で面会は出来ないと言う事でもございました。先般局長が自宅の方にお見舞いを届けてくださいました。中田さんも8月いっぱい診断書が出ている様でございます。明日か明後日ご家族の方が病院に行かれる様でございますけれども、本人さんも至って元気だと言う事でございます。近況について報告をさせていただきます。ありがとうございます。

加藤： いいですか。その他で、農林産業課長さんが同席でありますので、いい機会ですから農林産業行政について2点ほど質問をさせていただきます。まず1点は、江戸町の令和2年度農林産業関係の新規事業として、営農組織体制強化事業予算額20万円が計上されております。事業内容を見ますと、グループ営農組織の体制強化を図り10年後を見据えた農業及び集落コミュニティーの維持を図る、とこのように記載をされております。20万円と言う予算額の多寡は別として、具体的にどのような事業実施を地域以上でやる予定なのか、どういう風なイメージを持たれるか、課長さんの方にお尋ねをしたい。2点目として、今の課題の中山間地域直接支払い制度第5期対策について、既に農水省のホームページにその内容が掲載されて公表されております。この5期対策の集落戦略に当たっては我々農業委員会の領域である農地利用の最適化や人・農地プランの活動と連携を図る事が効率的だし実行性を伴うものと考えております。尚この農水省のホームページを見ますと、集落協定の提出期限が8月末、当該協定の市町村の認定期限が9月末という風に掲載をされております。については本町における5期対策の、いわゆる説明会及び周知について、新型コロナの影響によっていろいろの主課業の開催が難しいと言うのは十分承知しておりますが、本町として今後どの様な取り運びを考えておられるのか、この2点について末次課長さんの現在にお考えをお尋ねしたいと思います。

議長： ありがとうございます。農林産業課長に同席頂いております。貴重な質問を頂きましたので、課長の方から回答をお願いしたいと思います。

末次課： はい、回答の方をさせていただきます。まず1点目の令和2年度の新規事業と言う事で、営農組織体制強化事業に20万、額は少額なんですけども計上させていただきます。これはどういった事業かと言いますと、一つにはある程度狙い撃ち、集落を

狙い撃ちした事業でございます。対象集落としましては、小江尾、下安井、大河原、佐川でございます。これはどういった事かと言いますと、今申し上げました4つの集落何れも集落営農とまではいきませんが、数名の方でグループ営農の取組をスタートされた地域でございます。生産調整の中の、例えばソバと言うものに注目されて、数量払いと言う国の支援が受けられるわけですが、そういった物を取り組まれたり、もしくは耕作者がおられない水田について、水稻を地域を挙げて栽培管理をされたりと言う事に取り組まれている地域でございますが、せっかく芽生えた地域の取組みを発展させて頂きたい、という思いを込めて担当が作った事業でございます。基本的には4地区で20万ですので、1地区辺り5万円、年間5万円でおお且つ3年間程度継続をさせて、その地区に候補をさせて頂きたいという風に考えております。事業の要件としましては、一つには人・農地プランの作成です。せっかく地域での農業の受け皿の芽が出たと、それを萎ませてはいけない、チャンスと捉えて、その地域が今後5年10年と言うスパンの中で、どのように進んでいくのかと言う事を地域全体で話をさせていただいて、その地域のビジョンを立てて頂きたい、そのための経費補助と言う形のものでございます。具体的には、例えば地域で新規の作物に取り組まれたり、例えば、構成員の方も作業をされるわけですが、日当または研修費であるとか、そういった物を5万円と僅かではございますが、お支払いさせて頂いて、経費を使っていただく、その代わり地域の皆さんに集まっていたら、人・農地プランを作っていたら、その地域にとって一番良い形のビジョンを立てて、それに向けて取り組んでいただければと言う形での事業でございます。2点目の中山間直接支払い5期対策について、でございます。こちらにつきましても国の方のスケジュールは、先ほど加藤委員さんの方からもありましておりでございます。8月末までに各協定の皆さんから協定書を出していただき、9月末までに町の方で認定、10月に現地確認と言った様なスケジュールでございます。まずは説明会の方でございますけれども、6月に開催させていただきたいと言う事ですが、日にちがだんだん減っては来ているんですが、何とか6月末までに説明会の方を開催させていただきたいという風に思っております。現在の集落協定の代表者、もしくは協定をされていないところについては、集落の区長さんか何方かにご案内をさせて頂いて、説明会をさせて頂くと言う事になります。併せて多面的機能支払いの方もある訳でございますが、こちらについても、中山間の様にきれいに全部の協定が、例えば去年でおしまいで今年から新たなスタートと言う形ではありません、協定によっては去年が切れ間の年であったところ、今回が新たなスタートの年の協定と様々ではあるんですが、多面的機能支払いの方も切れ間の協定については、中山間直接支払いと同じスケジュールで協定の見直しなり、現地確認と言う形なんです。現在まだ中途の切れ間でない協定については、基本的には、本来であれば6月末までに定の見直しなりをしなければならぬんですが、中山間の直接支払いの協定がきちんと結べないうちは、その見直しも困難であろうと言う事から、継続中の多面的機能支払いについても、変更を6月迄ではなく8月末まで引っ張らせていただく予定にしております。ですので、中山間直接支払いの締結状況を見て多面的の方も修正を加えていける様な形で対応をさせていただければと思っております。はっきりとした日時は申し上げられないんですが、2、3日中にはご案内させて頂いて、説明会の方を持たせて頂ければ、という風に考えております。先ほどもあった様に、単純に5期対策の推進だけではなく、協定面積を減らさないことが第一という風に

考えておりますので、必要に応じて人・農地プランの推進も併せて掛かって行きたいという風に考えております。以上です。

議長： 加藤委員さんよろしいでしょうか。

加藤： はい、最初のグループ営農への新規事業は大変有効な政策だと思います。できれば継続事業としてこれからも発展的な拡大を図って行けたらという風に思っています。それから、5期対策と多面的の事業ですけども、何れにしましても、過去の農業委員会の総会で長尾推進委員さんだったのでしょうか、農業委員も出るべきだと、出た方がよいよ、と言う事がありましたので、農業委員会の方にも一応開催の日時の周知だけはして頂きたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。あまり沢山集まると言うのが今の時流でどうかとは思いますが、そうはいつでも5期対策と言うのは大きな、江府町の取り組みですから周知の方をよろしくお願ひしたいと思ひます。

議長： ありがとうございます。加藤委員さんの方から貴重な質問を頂きましたし、最後に付け加えて頂きました様に、農業委員としてもそう言った問題には正面から取り組んでいかなければならないと思ひます。各自がきちんと自覚をしながら勉強をしていきたいと言う様に思ひますので、よろしくお願ひをします。農業委員の皆さんにもそう言った案内をお願ひしたいと思ひます。

末次課： 分かりました。

議長： 他に皆さん何かございませぬか。事務局の方はよろしいですか。

事務局： はい。

議長： 長時間にわたり慎重審議ありがとうございました。そう致しますと、以上を持ちまして第38回江府町農業委員会総会を終了したいと思ひます。

令和 年 月 日

署名委員 3 番委員

署名委員 5 番委員